

おもしろ錯視工作

「回すと上下に動いて見える？不思議なビー玉」

防府市青少年科学館 松本 浩

●工作の内容

針金をらせん状に巻いて、らせんの途中にビー玉を置きます。輪ゴムを針金の上に結びつけ、針金をゆっくり回転させると、「あらっ、不思議!？」。ビー玉が上下に動いているように見えます。

●作り方

- 1 針金の端から約2cmのところをVの字に曲げ、曲げたところに輪ゴムを結びつけます。
- 2 針金を油性ペンに、らせん状に巻きつけます。巻き終わったら、油性ペンの太い方から抜きます。
- 3 らせん状の円の大きい方を上に向け、針金の巻き始めの部分を上へ曲げ、輪ゴムが大きい円の真上に来るように調整します。
- 4 らせん状の大きい方からビー玉を入れ、ビー玉を指で固定し、ビー玉が針金の、やや真ん中あたり来るまで、針金を回します。
- 5 ビー玉が針金から外れないかを確認します。
- 6 片方の手で輪ゴムを持ち、もう片方の手で針金を回すと、ビー玉が上下に動いて見えます。



●気をつけよう

- 1 針金の先が、自分やとなりの人の顔などに当たらないように気をつけましょう。
- 2 赤ちゃんや小さなお子さんが、ビー玉を口に入れられないよう、手のとどかないところにおいておきましょう。